皆さまにとって2017年はどんな年でしたか。町のトピックスでこの１年を振り返ってみましょう。

大きな話題といえば、鶴田町と米国オレゴン州フッドリバー市が姉妹都市締結40周年を迎えたことです。40年の節目を迎えたことを記念して両市町では互いのまちを訪問し、友好と絆を深め、さらなる交流の発展を誓いました。

また、昨年はスチューベンを使った新作ワインが完成し、町では初のワイナリーが建設されるなど、「スチューベンの生産量日本一の町」を裏付ける年でした。さらに、JR東日本「大人の休日倶楽部」のCMの効果で、昨年も鶴の舞橋には多くの観光客が訪れ、全国木橋サミットが開催されるなど、鶴の舞橋の名を全国に広めることができました。

2018年も町民の皆さまが健康で安心して暮らせる明るい話題の多い一年になってほしいものです。

昨年を振り返る

2017年 町のトピックス トップ10

3/29 スチューベンの新作ワインが完成

町特産のスチューベンを使った白ワインとスパークリングワインが完成し、新作ワインの誕生記念パーティーが町国際交流会館で開催されました。

1/27 鶴の里振興公社に東北農政局長賞

道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」を運営する鶴の里振興公社（永澤裕之社長）が、農林水産省の地産地消等優良活動表彰で、東北農政局長賞を受賞しました。

7/1 鶴の舞橋観光ガイド開始

鶴の舞橋を訪れる観光客に、鶴の舞橋や津軽富士見湖、周辺の観光施設の案内等を行う、鶴の舞橋観光ガイドの活動が今年度から始まりました。

4/29、30 鶴の舞橋 桜まつり

鶴の舞橋桜まつりが富士見湖パークを主会場に開催され、富士見湖一周マラソン大会や鶴の舞橋全国カラオケ大会、全国へら鮒釣り大会などが行われました。

7/30 県民体育大会 町村の部で12連覇

第72回市町村対抗青森県民体育大会が青森市を主会場に開催されました。当町は総合得点123.5点を獲得。町村の部で12年連続23回目の総合優勝に輝きました。

7/27 姉妹都市締結40周年を迎える

鶴田町と米国オレゴン州フッドリバー市が、姉妹都市締結40周年を迎えたことを記念して、当町から訪問団20人がフッドリバー市を訪れました。

10/ 7～9 スチューベンぶどう祭り

日本一スチューベンぶどう祭りが､「鶴の里あるじゃ」で開催され、訪れた約３万８千人が町特産のスチューベンを買い求めたり、食べ放題などを楽しみました。

8/24 全国木橋サミット in つるた

全国木橋サミットが町国際交流会館で開催され、木橋の文化や歴史に関する講演や、木橋を使った地域活性化を考えるパネルディスカッションが行われました。

10/11 鶴田町初のワイナリーがオープン

町で初のワイナリー「WANO Winery」がオープン。併設するカフェスペースでは、ケーキや焼き菓子を楽しみながらワインの醸造作業を見ることができます。

10/10 土淵堰（どえんぜき）が世界かんがい遺産登録

弘前市から鶴田町を流れる疏水（そすい）「土淵堰」（廻堰大溜池を含む）が、国際かんがい排水委員会（ICID）が認定する世界かんがい施設遺産に登録されました。